

やすらぎの里で働き始めて1年！振り返ってみて…



人事担当者が取材しました



令和6年採用(看護員)



人事担当者



Q：振り返ってみて、どんな1年でしたか？

これまで8年ほど病院に勤めており、こういった施設で働くことが初めてでとまどいました。病院では医療的な面でしか見ていなかったので、『生活を支える』という視点も必要なのだということに違いを感じています。右も左もわからない私に、職員の皆さまが優しく丁寧に仕事を教えてくださいました。先輩や同僚の皆さんに支えられて、自分らしく働くことが出来ています。

また、病院よりも利用者さま一人ひとりにじっくり関わることができ嬉しいです。

Q：看護員として大切にしていることを教えてください。



一番大切なことは、「その方らしい生活をサポートすること」です。医療的ケアはもちろんですが、利用者さまが安心して毎日を過ごせるような関わりや声かけ、環境づくりを意識しています。また、多職種との連携も欠かせないので、報連相・情報共有することも意識して行っています。

Q：リフレッシュする為に、休日はどのように過ごしていますか？

スポーツすることが好きです。小・中・高とバスケットボール部だったので、今でも体育館を借り、友達と集まって試合などしています。野球もしますね。スポーツを見るのも好きなので、これから季節は「さがり」や「タン」をつまみに大好きなビールを飲みながらの野球観戦が楽しみです。

